

Tohoku Gakuin-University Formula Team

月間活動報告書
2026/06



スポンサー様一覧

HONDA

The Power of Dreams

古川エヌ・ディー・ケー

株式会社



株式会社
サノハシ



UCHIDA UCHIDASOKI

IWAFUJI

KATO

SOLIDWORKS



IJTT

ALTIA



機械・機器・工具・ボルト

伸興商会

Enomoto Technology
SCREW PRESS www.enomt.co.jp



TPR

SHOWA

Always Innovating. Never Imitating.

Fine Polish

TDC



SPORT-SERVICE

RS★R®

SUNSTR

Astemo

Mobility Beyond

IKO



株式会社 エフ・シー・シー



TOYOTA
Rent a Car

FUKAI



産業機械・車両の総合レンタル

株式会社 レント



利府町
Rifu town

有限会社小原農場

Abt 株式会社 アプト

THK
The Mark of Linear Motion

OUTISTA
RACING EQUIPMENT

Zesty
Racing

目次

- 活動報告
 - 菅生走行会
 - もてぎ走行会
 - フロント足回り
 - その他の報告事項
- 本大会に向けて
- 7 月活動計画
- ご支援のご紹介
- スポンサー様一覧

菅生走行会

6/7

6月7日、スポーツランド SUGO にて今期2回目となる試走会を実施いたしました。今回の試走会は、学業等の都合による欠席者に加え、直前の不参加メンバーが重なったことから、前回に比べて大幅に少ない人員体制での運営を余儀なくされました。現場のメンバーにとっては、一人あたりの業務量が非常に多く多忙を極める一日となりましたが、この限られた人員状況が結果としてチーム全体の柔軟性と主体性を大きく引き出す契機となりました。

今回が2回目の試走会ということもあり、指導教員や上級生による教育が活きる形となりました。1年生も現場での作業手順や全体の段取りを理解し始めており、上級生の指示を待つだけでなく、自ら進んで動く姿が数多く見られました。少人数であったからこそ、一人ひとりがピット内で果たすべき役割と責任が明確になり、各自が濃密な実戦経験を積むことができました。結果として、作業の停滞を招くことなく全体を通じて非常にスムーズに進行させることができ、参加した新入生にとって「実戦を通して確実な成長を果たす」極めて有意義な試走会となりました。

この経験を今後の車両調整および大会本番のピット運営に活かしてまいります。



菅生試走会 走行の様子(映像)

https://drive.google.com/file/d/1w6jptrvpC83pMUxR-skhdFBNrd3-1jCT/view?usp=drive_link



https://drive.google.com/file/d/1aOb2lOnRi6zuJ1_1gdbKyh2mMTJPu1T9/view?usp=sharing



もてぎ走行会①

6/21

6月21日、モビリティリゾートもてぎにて開催された学生フォーミュラ試走会に参加いたしました。今回の試走会では、実走による車両データの収集およびドライバーの習熟走行を行い、大会本番に向けた最終的な評価・セットアップを進めることを計画しておりました。また、1年生に対しては事前に足回り、フレーム、ステアリング、シフト、電装などの担当分野を割り当て、他大学の車両設計やピット運営を計画的に見学・情報交換させることで、次年度に向けた知見を獲得することを目的といたしました。

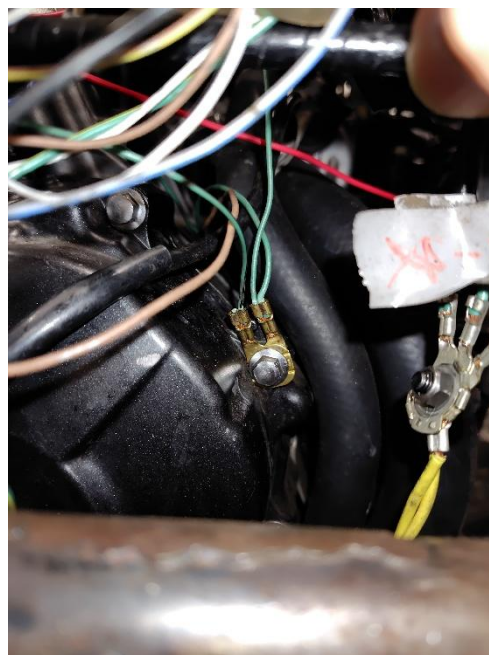
試走前の車検・点検段階はクリアしたものの、走行直前に電装系トラブルが発生してしまいました。実走行には至らなかったものの、1年生の教育・見学においては大きな成果を得ることができました。各自の担当分野に沿って他大学のピットや車両を精力的に見学し、高度な製作手法、効率的な作業手順、洗練されたチーム運営について多くの具体的な学びを吸収いたしました。普段交流の少ない関東圏の有力チームとの情報交換は、1年生のモチベーションを大きく刺激し、次年度の車両開発の基盤となる貴重な技術継承の機会となりました。

もてぎ走行会②

6/21

1. 車両・技術面におけるトラブルと改善策

原因調査の結果、アース線の断線が確認されました。この不具合は前々回の試走会において微小な予兆が見られていたものの、根本的な対策を講じきれていなかったことが最大の要因であり、深く反省しております。また、純正配線の流用によるシステムの複雑化が、現地での迅速な対応を難しくした一因となりました。



アースの断線箇所

今後は、不要な配線の徹底的な整理・撤去、および電装系全体の回路見直しを進めます。さらに、現地での点検で判明した「アクセル・クラッチの遊び不足」「ラジエーターキャップの加圧性能不足」「ブレーキリザーブタンクの固定不足」の修正、および大会用消耗品（マイクロチェック現像液、U ナット等）の早期手配を徹底し、車両の信頼性を高めます。

もてぎ走行会③

6/21

2. チーム運営・マネジメント面における課題と今後の改革

今回の試走会を通じて、車両が走行可能になった段階で一定の安堵が生じ、その後の細かな調整やリスク管理への意識が甘くなっていた点、また準備不足を管理側が把握していながらチーム全体へ早期に共有・対応できなかった点が大きな課題として浮き彫りになりました。

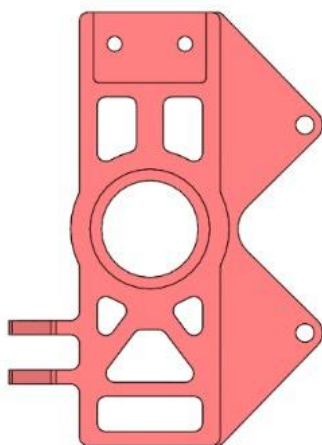
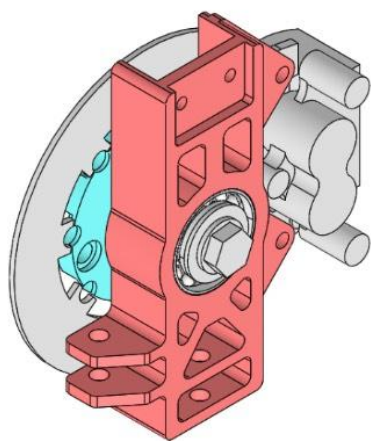
大会本番に向けて、特定メンバーへの作業の属人化を解消するため、タスクの「バイネーム化（担当者の明確化）」と進捗の可視化を徹底し、全員が課題をリアルタイムに共有できる体制へと移行します。また、現在一部の担当者に過度な負担が集中しているスポンサー対応（メール管理や返信、協賛品の確認など）をチーム全体で分担・組織化し、計画的に運用してまいります。

今回の試走会で実走行を達成できなかったことは極めて厳しい結果ですが、本番直前に潜在的なリスクと組織の課題をすべて洗い出すことができた重要な契機であったと捉えております。今回得られた反省と成果を確実に糧とし、車両の信頼性向上とチーム体制の強靱化を成し遂げ、万全の状態で大会本番に臨めるよう、チーム一丸となって邁進してまいります。

フロント足回り

前年度大会では、ステアリング操作が重いという課題が確認されました。解析および設計検討の結果、主な要因としてキャスター角の設定が挙げられたため、フロントアップライトを新規設計し、サスペンションジオメトリの見直しを行いました。設計ではキャスター角を適正化するとともに、スクラブ半径を小さくすることで、操舵時の負荷を低減し、より扱いやすいステアリング特性を目指しています。また、キャンバー角をはじめとするサスペンション各部の寸法関係や、ハブ・ブレーキ部品との取付位置、各部のクリアランスについても確認し設計しました。

さらに、アップライトは操舵荷重や路面からの入力を受ける重要部品であることから、軸受部や各取付部など荷重の集中する箇所では十分な剛性を確保しつつ肉抜きを施し、強度と軽量化の両立を図りました。現在はアップライトの製作を完了しており、サスペンションアームの製作を進めています。アーム完成後に組み付けを行い、ステアリング操作力や操縦安定性、各部の耐久性について評価を実施する予定です。



その他の報告事項

シェイクダウン証明の通過

この度、弊チームの今年度マシンがシェイクダウン証明を無事に通過いたしました。今後はこれまでの試走会で浮き彫りになった課題等を解決し、マシンの成熟に努めてまいります。皆様のご期待に応える結果を残せるように全力で邁進してまいりますので、引き続き温かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

C45	久喜木工業大学	Kurume Institute of Technology	Japan	
C46	群馬大学	Gunma university	Japan	Pass, Approved
C47	近畿大学	Kindai University	Japan	Conditional Approved*
C48	室積工業大学	Muroran Institute of Technology	Japan	
C49	沼津工業高等専門学校	National Institute of Technology, Numazu College	Japan	
C50	Institut Teknologi Bandung	Institut Teknologi Bandung	Indonesia	
C51	湘南工科大学	Shonan Institute of Technology	Japan	
C53	福井工業大学	Fukui University of Technology	Japan	Pass, Approved
C54	青山学院大学	Aoyama Gakuin University	Japan	Pass, Approved
C55	東北学院大学	Tohoku Gakuin University	Japan	Pass, Approved
C56	千葉工業大学	Chiba Institute of Technology	Japan	
C57	豊田工業高等専門学校	National Institute of Technology, Toyota College	Japan	
C58	埼玉大学	Saitama University	Japan	Pass, Approved
C60	新潟大学	Niigata University	Japan	Pass, Approved
C62	Universiti Putra Malaysia	Universiti Putra Malaysia	Malaysia	
C63	Military Institute of Science and Technology	Military Institute of Science and Technology	Bangladesh	
C64	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	Indonesia	

出展：公益社団法人自動車技術会 学生フォーミュラ公式サイト

「2026 Formula SAE Japan - Shakedown Certification Result」

<https://www.jsae.or.jp/files.publish/page/521/%E3%80%90Official%20announcement%202026001ICV%E3%80%91%20ShakedownCertificationResult.pdf>

(2026. 06. 29)

今年度報告会の日程決定

今年度の活動報告会につきまして、開催日程が **2026 年 9 月 4 日(金)**に決定いたしました。

当日は、今年の活動内容や大会結果のご報告に加え、次年度に向けた新たな展望について、ご支援いただいた皆様へ詳しくお伝えする予定です。詳細な時間、開催場所等につきましては、確定次第改めて正式にご案内いたします。

その他の報告事項

Instagram 月間総閲覧数 1.1 万回

今期の SNS および公式ウェブサイト（HP）の運用報告として、6月の再生数およびページ閲覧数をご報告いたします。

Instagram：約 11,000 回

X（旧 Twitter）：約 3500 回

公式 HP：862 回

今月は、Instagram に投稿した走行動画がきっかけとなり、過去 30 日間で約 1.1 万回の閲覧数を記録しました。これまで Instagram のダッシュボードが表示されるほどの閲覧数はなかったため、チームの広報活動として大きな成果だと感じています。

今年度はスポンサー活動に力を入れると同時に、活動の様子を外部に発信する広報にも力を入れてきました。スポンサー支援があることで車両に搭載できる部品や活動内容が増え、実際に作業が進むことでストーリーや投稿として発信できる内容も増えます。つまり、スポンサー活動・作業・広報はそれぞれ別のものではなく、互いに関係しながらチームの活動を広げていくものだと感じました。

今回の閲覧数の増加は、単に投稿が見られたというだけでなく、チームが実際に活動していることを外部に示せた結果だと考えています。今後も作業の進捗や走行の様子を積極的に発信し、スポンサー企業や大学内外の方々にチームの取り組みを伝えていきます。



チーム公式インスタグラムのプロフィール画面

HP：<https://tgu-formula-team.webnode.jp/>

X(旧 Twitter)：https://x.com/tgu_Formula

Instagram：https://www.instagram.com/tgft_tohokugakuin



HP



X(旧 Twitter)



Instagram

本大会に向けて

日頃より私たちの活動に対して多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。チームリーダーの高橋と申します。

昨年は、創部3年目にして初めて大会でマシンを走らせることができました。形になるまで時間はかかってしまいましたが、ようやくチームとして軌道に乗ることができ、皆様からのご支援に少しでもお応えできたのではないかと考えております。

大会参加2年目となる今年は、部員一同、昨年以上の成績を収めようと日々活動に励んでおります。時には困難な壁にぶつかることもありますが、最後まで自分の役割を全うし、未熟な私を支えてくれる仲間たちには本当に感謝しかありません。

大会まで残り1カ月となり、現在はこれまでの試走会で見つかった課題をチーム総出で修正している最中です。この1カ月をどう過ごすかで結果は大きく変わると考えております。大会までのラストスパート、最高のマシンを完成させられるよう全力で頑張ってまいります。

引き続き、温かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

7 月活動計画

7 月は、8 月の大会本番、および 7 月 20 日に控える「大会前最後となる菅生試走会」に向けて、車両の信頼性と完成度を高める重要な期間となります。先月のもてぎ試走会での反省（電装系トラブルや各部操作系の不具合）を真摯に受け止め、7 月上旬から中旬にかけて、各セクションのアップデートおよび徹底的なリスク排除（締め切り管理の徹底）を以下の通り実施いたします。

- 電装系（配線刷新）：** 不要な純正配線の除去および精査を終え、上旬（7/6 週）にかけて新規の配線作成を集中的に行います。中旬（7/13 週）には車体への確実なマウントと各部電圧確認を完了させ、トラブルの再発を防ぐ電装システムを構築します。
- エンジン（吸気系・スロットルケーブル・燃料ホース・冷却系）：** スロットルケーブルの修正、燃料ホースの取り回し改善、および吸気パーツの取り付けを 7 月上旬に完了させます。併せて、オイルキャッチタンクの設計・製作や、ecu・イグナイターマウントの溶接固定を計画的に進めます。
- 足回り・操舵系・駆動系・操舵：** 足回りの A アーム溶接・アセンブリ、およびデフマウントの製作を 7 月 10 日までに確実に完了させます。ステアリングの剛性改善についても上旬に作業を終え、足回り全体の剛性と信頼性を確保します。
- ボディ・各種操作系・その他：** フロントカウルの修正やサイドポッドの取り付けを進めるとともに、課題であったブレーキリザーブタンクの固定、アクセル・クラッチの適切な遊び調整を実施します。また、大会運営に必須となるクイックジャッキやプッシュバーの製作、実験室・研究室の整理整頓を含めた環境整備も徹底します。

株式会社 アウティスタ様

この度、アウティスタ様にチーム T シャツを製作していただきました。チームカラーであるブルーを基調としたデザインで、スポンサー企業様のロゴも掲載された素晴らしい仕上がりとなっています。ご支援いただきましたアウティスタ様、誠にありがとうございます。



ショーワグローブ株式会社 様

この度、ショーワグローブ株式会社様より、作業用グローブをご提供いただきました。日々の車両製作や整備作業では、部品加工や組付けなど手を使う作業が多く、安全に活動するためにグローブは欠かせない存在です。今回ご支援いただいたグローブを大切に使用し、今後の学生フォーミュラ活動に活かして参ります。



THK 株式会社 様

THK 株式会社様より、スフェリカルベアリングをご提供いただきました。足回りや各リンク部に使用し、より良いマシンづくりに活かして参ります。誠にありがとうございました。



株式会社ゼスティー 様

ZESTY Racing 様より SUGO スーパー耐久レースのチケットをいただきました。貴重な機会をいただき、本当にありがとうございます。当日はレースの迫力やチーム運営などを学び、今後の学生フォーミュラ活動にも活かしていきたいと思います。



宮城県宮城郡 利府町 様

この度利府町役場に
て、イベントの打ち合わせをさせていただきました。利府町長 熊谷 大 様



ともお話をさせていただくこともでき、大変有意義な時間を過ごすことができました。

お土産に梨カレーをいただきとても美味しかったです。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。



株式会社サンノハシ 様

サンノハシ様より、ボルトとナットをご提供いただきました。車両製作において締結部品はとても重要であり、安全で信頼性の高いマシンづくりに欠かせない部品です。ご支援いただいた部品を大切に使用し、今後の学生フォーミュラ活動に活かして参ります。



株式会社 加藤製作所 様

6月5日に加藤製作所様ご来校いただき、車両マシンの設計・製作、特に足回りのご相談をさせていただきました。ご指導いただいたことをマシンの設計・製作に活かし、より良いマシンを目指します。また、ご来校いただいた際にお茶を1ケース頂きました。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

スポンサー様一覧

○企業スポンサー様○

HONDA

The Power of Dreams

本田技研工業株式会社 様

古川エヌ・デー・ケー

株式会社 様



株式会社
サンノハシ

株式会社サンノハシ 様

UCHIDA

UCHIDASOKI

株式会社ウチダ 様



株式会社村上商会 様



イワフジ工業株式会社 様



ダッソーシステムズ株式会社 様



株式会社加藤製作所 様



株式会社 IJTT 様

創造する信頼のパートナー



株式会社アルティア 様



榎本機工株式会社 様



TPR 株式会社 様



マルヤス工業株式会社 様

機械・機器・工具・ボルト

伸興商会

伸興商会 様



株式会社ティ・ディ・シー 様



ショーワグローブ株式会社 様



サンスター技研株式会社 様



株式会社アールエス・アール 様



日本トムソン株式会社東北支社 様



Astemo株式会社 様



株式会社 エフ・シー・シー

株式会社エフ・シー・シー 様



THK株式会社仙台支店 様



TOYOTA
Rent a Car

トヨタレンタカー 様



株式会社レント 様



株式会社深井製作所 様

有限会社小原農場 様



株式会社アプト 様



株式会社アウティスタ 様



株式会社ゼスティー 様



利府町
Rifu town

宮城県 宮城郡
利府町 様

○個人スポンサー様○

東北学院大学工学部機械 TG 会 副会長 千葉 幹郎 様

東北学院大学工学部機械知能工学科

自動車工学研究室 OB 工藤 聖也 様

東北学院大学院工学研究科 機械工学専攻

自動車工学研究室 OB 竹田 涼介 様

東北学院大学工学部機械知能工学科 准教授 北條 智彦 様

ご意見、ご感想、お問い合わせなどお待ちしております。

月間活動報告書 担当

工学部 機械知能工学科 2 年

藤江 幹人

鈴木 勇利

ファカルティアドバイザー

東北学院大学 工学部 機械知能工学科

教授 城戸 章宏

准教授 北條 智彦

2026 年 7 月 3 日 発行

東北学院大学 フォーミュラクラブ

所在地

東北学院大学 五橋キャンパス 研究棟

〒984-0075 宮城県仙台市若林区清水小路 3-1

Email : team.tohoku.gakuin.fsae@gmail.com

HP : <https://tgu-formula-team.webnode.jp/>

X(旧 Twitter) : https://x.com/tgu_Formula

Instagram : https://www.instagram.com/tgft_tohokugakuin



HP



X(旧 Twitter)



Instagram